



平成25年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 ラオックス株式会社

コード番号 8202 URL <http://www.laox.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 羅 怡文

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員管理本部長

(氏名) 矢野 輝治

TEL 03-6852-8881

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第3四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第3四半期	23,265	50.1	△2,103	—	△2,109	—	△1,844	—
24年12月期第3四半期	15,497	126.6	△987	—	△1,007	—	△771	—

(注)包括利益 25年12月期第3四半期 1,581百万円 (—%) 24年12月期第3四半期 804百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第3四半期	△3.39	—
24年12月期第3四半期	△1.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
25年12月期第3四半期	17,606	—	10,568	—	60.0
24年12月期	16,869	—	12,150	—	72.0

(参考)自己資本 25年12月期第3四半期 10,568百万円 24年12月期 12,150百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	—	—	0.00	0.00
25年12月期	—	—	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,000	48.1	△2,500	—	△2,500	—	△3,500	—	△6.42

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年12月期3Q	548,881,033 株	24年12月期	548,881,033 株
-----------	---------------	---------	---------------

② 期末自己株式数

25年12月期3Q	4,067,799 株	24年12月期	4,067,799 株
-----------	-------------	---------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年12月期3Q	544,813,234 株	24年12月期3Q	544,813,656 株
-----------	---------------	-----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）連結経営成績に関する定性的情報	2
（2）連結財政状態に関する定性的情報	3
（3）連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
（1）四半期連結貸借対照表	5
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
（3）継続企業の前提に関する注記	10
（4）セグメント情報等	10
（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
（6）重要な後発事象	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成25年1月1日から9月30日までの9か月間）におけるわが国経済は、金融緩和をはじめとした経済政策への期待感から、円安・株高が進行し、景気は回復基調で推移しました。また、当社主要事業に係る訪日外国人観光客の動向に関しましては、政府のビジット・ジャパン政策および円高の緩和により生じた旅行費用面での割安感により、成長著しい東南アジアからの旅行客を中心に増加し、前年同期比22.4%増となりました。当社主要顧客である中国人訪日客数は、前年同期比20.5%減の状況ではございますが、堅調な個人旅行に加え団体旅行にも回復の兆しが見え、9月単月では前年同期比28.5%増となり、明るい先行きも見え始めております。

こうした状況の中で、当社グループでは中期経営計画を達成すべく、「国内店舗事業」においては、お客様のニーズに合った地域への出店準備、品揃えの充実、また様々な旅行者の来店誘致施策を講じ、「中国出店事業」では新店の開店や店舗効率化に取り組み、「貿易仲介事業」では、新規PB商品の開発や、販売先の拡充を図るなど、主要3事業すべてを推進し、規模の拡大を図りつつ利益率の向上に取り組みました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高232億65百万円（前年同期は154億97百万円、50.1%増）、営業損失21億3百万円（前年同期は9億87百万円の損失）、経常損失21億9百万円（前年同期は10億7百万円の損失）、四半期純損失18億44百万円（前年同期は7億71百万円の損失）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次の通りです。

① 国内店舗事業

当事業部門におきましては、主要顧客である中国人観光客数回復の兆しが見え始め、他国の観光客への積極的な取り組みもあり、4月以降徐々に回復してきており、売上高は89億57百万円（前年同期は99億49百万円、10.0%減）、営業利益は1億43百万円（前年同期は3億34百万円の利益）となりました。

② 中国出店事業

当事業部門におきましては、新規出店による規模の拡大が図られ、売上高は大幅に拡大しておりますが、中国国内市況の影響もあり、現状では計画を下回る数値となっております。また新規出店コストなどの初期費用の負担もあるため、売上高は118億28百万円（前年同期は40億83百万円、189.7%増）、営業損失は16億78百万円（前年同期は7億88百万円の損失）となりました。

③ 貿易仲介事業

当事業部門におきましては、昨年より本格的に開始した自社製品の電動アシスト自転車の販売と主に中国との貿易による売上高が前年と比して増加したものの、計画を下回った為、広告宣伝費や運搬費等のコストを吸収しきれず、売上高は28億65百万円（前年同期は10億93百万円、162.0%増）、営業損失は2億91百万円（前年同期は86百万円の損失）となりました。

④ その他事業

当事業部門におきましては、一部所有物件を賃貸でなく自社倉庫として活用を開始したこと等により、売上高は6億2百万円（前年同期は6億16百万円、2.3%減）、営業利益は1億21百万円（前年同期は18百万円の利益）となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

① 資産

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、176億6百万円（前連結会計年度末168億69百万円）となりました。

総資産の増加は、主に営業活動が活況となり売上が増加したことにより、受取手形及び売掛金が7億91百万円、前渡金が3億25百万円増加したものの、商品が3億54百万円減少したことによるものであります。

② 負債

負債合計は、70億38百万円（前連結会計年度末47億19百万円）となりました。

負債の増加は、主に売上の増加と共に仕入及び購買活動が盛んになったことから、支払手形及び買掛金が13億86百万円、未払金が6億46百万円、未払費用が2億29百万円増加したことによるものであります。

③ 純資産

純資産合計は、105億68百万円（前連結会計年度末121億50百万円）となりました。

純資産の減少は、主に利益剰余金が18億44百万円減少したものの、為替換算調整勘定が2億62百万円増加したことによるものであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期累計期間の業績の状況を踏まえ業績予想の見直しを行った結果、平成25年5月14日付の「平成25年12月期 第1四半期決算短信」により公表いたしました「平成25年12月期の業績予想」を修正しております。

詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正および子会社店舗閉鎖に関するお知らせ」をご参照ください。

今後、業績に重要な変動が見込まれる場合には、別途公表いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,133,828	3,034,144
受取手形及び売掛金	1,285,858	2,077,020
商品及び製品	3,261,491	2,906,912
原材料及び貯蔵品	3,342	3,395
未収入金	507,796	754,858
前渡金	859,447	1,185,190
1年内回収予定の差入保証金	178,116	142,695
その他	576,676	762,416
貸倒引当金	△23,797	△23,744
流動資産合計	10,782,760	10,842,889
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,696,508	1,961,352
車両運搬具（純額）	5,176	4,817
工具、器具及び備品（純額）	552,010	708,797
土地	6,443	6,443
リース資産（純額）	—	34,455
建設仮勘定	1,500	—
有形固定資産合計	2,261,639	2,715,866
無形固定資産		
ソフトウェア	43,440	35,965
リース資産	—	10,832
その他	8,472	2,352
無形固定資産合計	51,913	49,150
投資その他の資産		
投資有価証券	13,443	13,893
繰延税金資産	382,564	753,638
長期貸付金	120,754	120,754
敷金及び保証金	3,370,005	3,365,067
その他	493,012	365,512
貸倒引当金	△633,043	△632,624
投資その他の資産合計	3,746,738	3,986,242
固定資産合計	6,060,291	6,751,259
繰延資産		
株式交付費	26,283	12,528
繰延資産合計	26,283	12,528
資産合計	16,869,334	17,606,677

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,967,528	3,353,672
短期借入金	100,000	—
リース債務	—	15,984
未払金	943,576	1,589,914
未払費用	85,265	314,826
未払法人税等	50,085	64,041
賞与引当金	—	11,187
ポイント引当金	63,037	7,996
その他	289,176	519,405
流動負債合計	3,498,670	5,877,027
固定負債		
リース債務	—	29,304
長期預り保証金	523,533	473,429
退職給付引当金	274,606	217,837
訴訟損失引当金	120,350	100,000
資産除去債務	178,428	180,838
繰延税金負債	22,044	20,708
その他	101,519	138,945
固定負債合計	1,220,482	1,161,063
負債合計	4,719,153	7,038,090
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,950,002	7,950,002
資本剰余金	7,268,961	7,268,961
利益剰余金	△2,823,347	△4,668,101
自己株式	△425,988	△425,988
株主資本合計	11,969,628	10,124,873
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,634	5,568
為替換算調整勘定	175,918	438,144
その他の包括利益累計額合計	180,553	443,712
少数株主持分	—	—
純資産合計	12,150,181	10,568,586
負債純資産合計	16,869,334	17,606,677

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
売上高	15,497,010	23,265,560
売上原価	11,941,706	19,178,011
売上総利益	3,555,303	4,087,548
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	137,345	280,190
販売手数料	972,655	848,349
運搬費	74,946	255,947
減価償却費	204,170	374,718
給料及び手当	947,432	1,163,664
法定福利費	127,845	215,266
退職給付費用	47,688	11,355
賞与引当金繰入額	—	32,918
賃借料	1,274,317	2,032,256
その他	756,552	976,135
販売費及び一般管理費合計	4,542,953	6,190,801
営業損失(△)	△987,650	△2,103,252
営業外収益		
受取利息	24,466	15,061
仕入割引	14,310	7,610
補助金収入	21,446	—
その他	15,750	17,221
営業外収益合計	75,974	39,892
営業外費用		
支払利息	1,872	2,812
売上割引	3,884	2,621
株式交付費償却	14,064	13,754
為替差損	73,911	13,997
その他	2,125	13,351
営業外費用合計	95,857	46,537
経常損失(△)	△1,007,533	△2,109,897
特別利益		
投資有価証券売却益	6,597	—
主要株主短期株式売買益返還益	50,894	—
特別利益合計	57,491	—
特別損失		
店舗整理損	—	28,482
適格退職年金終了損	22,816	—
訴訟関連損失	19,459	4,770
その他	1,421	—
特別損失合計	43,697	33,252
税金等調整前四半期純損失(△)	△993,739	△2,143,150

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
法人税、住民税及び事業税	12,186	13,097
法人税等調整額	△234,148	△311,492
法人税等合計	△221,961	△298,395
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△771,777	△1,844,754
少数株主利益又は少数株主損失(△)	—	—
四半期純損失(△)	△771,777	△1,844,754

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△771,777	△1,844,754
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,507	933
為替換算調整勘定	△26,048	262,226
その他の包括利益合計	△32,555	263,159
四半期包括利益	△804,333	△1,581,595
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△804,333	△1,581,595
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間（自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	国内店舗 事業	中国出店 事業	貿易仲介 事業	その他 事業			
売上高							
外部顧客への売上高	9,865,833	4,083,418	931,125	616,632	15,497,010	—	15,497,010
セグメント間の内部売上高 又は振替高	83,466	—	162,379	—	245,846	△245,846	—
計	9,949,300	4,083,418	1,093,504	616,632	15,742,856	△245,846	15,497,010
セグメント利益又は損失（△）	334,862	△788,981	△86,780	18,355	△522,543	△465,106	△987,650

（注） 1 セグメント利益の調整額△465,106千円は、各報告セグメントに分配していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない人件費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	国内店舗 事業	中国出店 事業	貿易仲介 事業	その他 事業			
売上高							
外部顧客への売上高	8,761,635	11,828,932	2,072,155	602,837	23,265,560	—	23,265,560
セグメント間の内部売上高 又は振替高	195,510	—	793,003	—	988,514	△988,514	—
計	8,957,146	11,828,932	2,865,159	602,837	24,254,074	△988,514	23,265,560
セグメント利益又は損失（△）	143,356	△1,678,048	△291,975	121,613	△1,705,053	△398,199	△2,103,252

（注） 1 セグメント利益の調整額△398,199千円は、各報告セグメントに分配していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない人件費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

(楽購仕（上海）商貿有限公司の店舗閉鎖について)

平成25年11月13日開催の取締役会において、連結子会社である楽購仕（上海）商貿有限公司の店舗「楽購仕 四川北路旗艦店」の閉鎖を決議いたしました。

(1) 営業終了の理由

貸主側の契約に基づかない契約終了要請により、賃借の継続が困難となったこと等によります。

(2) 店舗概要

- ①店舗名 楽購仕 四川北路旗艦店
- ②所在地 上海市虹口四川北路888号海泰国際ビル1-5階

(2) 店舗閉鎖日

貸主との折衝を行う中で、平成25年10月時点において営業が困難な状況となっておりましたが、今回の決議によって正式に平成25年11月13日に閉鎖することといたしました。

(4) 連結業績に与える影響

本件に伴う損失については、貸主との折衝結果等により見積額が大きく異なり、現時点での合理的な見積りが困難なため具体的な内容が確定次第、計上してまいります。